



新発見の種をまく!

技術と情報キャラバン

海藻エキスと微量元素のパワーを持った葉面散布肥料 光合成促進+発根促進

微量元素入り液状複合肥料

「北のそだち」 「北のみり」

肥料登録番号 生第87961号
肥料登録番号 生第87998号

作物は地温が低いと肥料成分が吸収しづらくなります。また、有機質肥料は北海道では半分以上分解せずに残るといわれています。このため、作物の生育初期に必要な量を吸収できないことが多く、生育中期でも低温多雨などにより、同様に吸収できないことがあります。このような根から養分を吸収しづらい時には葉面から養分を補うことで、作物の生育を助けることができます。

「北のそだち」と「北のみり」は、海藻抽出液(海藻エキス)に肥料三要素(N・P・K)と微量元素をバランスよく配合し、他に有機酸(クエン酸)と天然糖(トレハロース)を加えた、新しいタイプの液肥です。葉面散布や土壌灌注で使用することで、作物の増収や品質向上が期待できます。

特長

- (1) 海藻抽出成分と微量元素により、光合成作用を高めます。
- (2) 発根を促進し、作物を健全に育てます。
- (3) 葉や根の老化を防ぎ、収穫後の鮮度を保ちます。
- (4) 病害虫の抵抗性を高めるとともに、凍霜害や農薬の薬害の回復を助けます。



海藻抽出液 (海藻エキス)について

「北のそだち」と「北のみり」は40%あまりの海藻抽出液を含んでいます。使われている海藻は褐藻類(レソニア)で、ペレット状の海藻から4倍量のお湯に溶け出した海藻成分を使用しています。このため、植物ホルモン・多糖類・ミネラルなど水に溶ける成分がほとんど含まれています。

この海藻抽出液は、植物の光合成活動を活発にし、硝酸態窒素の代謝を改善し、体内の養分を消費させる作用があります。また、作物の食味も向上させます。

製品の使い分け

作物の生育初期(栄養生長時)の散布に適する窒素型の「北のそだち」と、作物の生育中期以降(生殖生長時)の散布に適するリン酸・カリ型の「北のみり」の2種類があります。

作物への効果

- ① 育苗期の徒長防止や定植後の活着促進(そだち)
- ② 初期生育の促進と微量元素欠乏時の補充と生育回復(そだち)
- ③ 生育後半の発根促進と養分補充、生育回復(みのり)
- ④ 花芽の充実(そだち)
- ⑤ 風水害・凍霜害・葉害・病虫害からの



農薬との混用に問題はありません。界面活性剤を含んでいませんので、ご使用になるときは展着剤を加用してください。1缶10kgですが、容量はおおよそ9リットルです。

基本的な使い方など

葉面に散布された必須要素は極めて速やかに植物体内に吸収移行し、光合成やでん粉生成などの植物代謝に使われます。これらの要素は植物の活動にとつて常に必要で、不足すると正常な生育ができなほど重要なものです。このため、濃い濃度で1〜2回散布するより、薄い濃度でかまわないので、回数をかけたほうが、効果が期待できます。

葉面散布の場合は1000倍(ご使用ください)。土壌灌注でも使えますが、その場合5000〜8000倍(ご使用ください)。

【海藻抽出成分とは】

ミネラル・元素	ビタミン	アミノ酸
ナトリウム	ボロビタミン	アルギニン
マグネシウム	ビタミンB1	リジン
カルシウム	ビタミンB2	アルガニン
窒素	ビタミンC	プロリン
カリ	ビタミンD	グルタミン酸ソーダ
鉄	ビタミンE	アスパラギン酸
モリブデン	ビタミンK	フェニルアラニン
コバルト など	ナイアジン など	バリン など

【含有成分】

肥料保証成分	北のそだち	北のみり
全窒素(尿素、海藻抽出液)	4.0%	1.5%
水溶性リン酸	2.5%	3.0%
水溶性カリ	2.5%	3.5%
水溶性苦土	1.0%	1.0%
水溶性マンガ	0.1%	0.1%
水溶性ほう素	0.2%	0.1%
効果発現資材		
水溶性鉄	0.10%	0.10%
水溶性銅	0.05%	0.05%
水溶性亜鉛	0.02%	0.02%
水溶性モリブ	0.02%	0.02%

【北のそだちと北のみりに使用している海藻抽出液の特許概要】

特許番号:第2793583号 登録日:平成10年6月19日
(特許内容) 1) 硝酸還元酵素の活性化
2) 糖度と食味・食感向上
3) 日持ち性の向上

※特許庁が選定する「最近注目される特許」に選ばれています。



株式会社アクアマテリアル